

令和元年度九州ブロック国際化対応営農研究会開催要領

1. 目的

多国間による自由貿易交渉の進展、あるいは各地で頻発する自然災害や疾病による農産物の被害など、農業を取り巻く厳しい環境の中で、日本農業の維持と発展のため、優れた経営能力のある担い手が求められている。

このため、「農業・農村の担い手」を統一課題とし、海外の農業について豊富な経験を有する海外農業研修経験者を中心に、地域の農業者あるいは新たに農業を始めようとする者、渡航前の海外農業研修生、JA、農業法人協会等農業関係団体及びその会員等幅広い層に参加を呼び掛けて本研究会を開催する。

2. 統一課題 「農業・農村の担い手」

副題 「若手 OB・OG の活躍と海外農業研修生の役割」

3. 主催

公益社団法人国際農業者交流協会、国際農友会、かごしま国際農友会

4. 日時

令和2年 2月19日（水）～20日（木）

5. 場所 1日目 アートホテル鹿児島「桜島」

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池町22番1号

Tel099-257-2411

2日目 桜島現地視察

6. 参集者 海外農業研修経験者、農業指導者、地域農業者、農業大学校生、就農希望者、農業関係団体など

7. 日程

(1) 1日目 2月19日(水)

- 10:30~11:00 九州ブロック組織会長及び事業担当者会議受付
11:00~13:00 九州ブロック組織会長及び事業担当者会議
13:00~13:30 研究会受付
13:40~14:00 研究会開会式 主催者挨拶・来賓挨拶
14:10~15:25 基調講演「最新農業と人材育成」(仮)
講師：日本のバイエル
15:25~15:35 休息
15:35~16:05 帰国者報告 曾於市 大窪 誠聖
霧島市 米山 恵太
16:05~16:45 畜産アンバサダー発表
未来の畜産女子育成プロジェクト事業でニュージーランド酪農研修を終了した高校生4名による報告
16:45~17:05 農業研修生海外派遣事業説明
17:05~17:30 研究会閉会式
17:30~18:30 記念撮影・休息
18:30~20:30 交流会

(2) 2日目 2月20日(木)

- 8:15 アートホテル鹿児島集合
8:30~ 9:00 バス移動
9:00~ 9:20 桜島フェリー
9:20~12:45 桜島現地視察「世界最大の大根と最小のミカン」
案内人：松元篤弘(昭和51年度研修生)
川口昭二(昭和52年度研修生)
昼食等
12:45~13:05 桜島フェリー
※桜島フェリー乗り場から鹿児島中央駅等を経由してアートホテル鹿児島へ

8. 参加者負担金

月日	2月19日(水)			2月20日(木)
項目	組織会長会議	営農研究会	交流会	現地視察
金額	1,000円	1,000円	6,000円	1,000円